

	<p>防災を学べる機会がさらに充実！ “室内版VR地震体験システム”と “多言語で学べるオーディオガイド”を導入！</p>
<p>と き</p>	<p>令和3年4月1日(木)から</p>
<p>と ころ</p>	<p>防災学習センター 防災展示室内(光が丘6-4-1)</p>
<p>区は、昨年7月に導入した全国初となる起震車でのVR(仮想現実)地震体験システムに加え、室内でも地震が体験できるように“室内版VR地震体験システム”を導入した。地震体験や家族の安否確認方法、避難行動などの防災学習を組み合わせた「発災体験ツアー」として提供する。(無料・事前予約制)</p> <p>また、練馬区の被害想定や耐震化・家具転倒防止対策など、10の防災情報を多言語で解説する「オーディオガイド」を導入した。(無料・随時利用可)ご自身のスマートフォンなどで、二次元バーコードを読み取り、日・英・中・韓の4か国語から言語を選択して視聴できる。</p> <p>近年、全国各地で甚大な被害をもたらす地震が発生していること、今後30年以内に70%の確率で首都直下地震が発生すると言われている中、区民の防災意識向上を図り、「自助」「共助」の取組をさらに推進する。</p>	



▲室内型VR地震体験システム

【室内版VR地震体験システムを活用した発災体験ツアーを開始】

地震発生時の身の守り方や家具転倒防止対策などの事前の備えに加え、地域における共助活動、避難拠点(避難所)への避難行動までを体系的に体験・学習することができる。

対 象：どなたでも(無料)

申込方法：事前予約制(電話で防災学習センター(03-5997-6471)まで)

【オーディオガイド】

ご自身のスマートフォンなどで、二次元バーコードを読み取り、日・英・中・韓の4か国語から言語を選択し、防災情報を視聴できる。

対 象：どなたでも(無料)

申込方法：申込不要

視聴できる防災情報：①練馬区の被害想定 ②耐震化・家具転倒防止対策

③家族との連絡手段・地域での安否確認

④避難時の心得 ⑤避難拠 ⑥練馬区の防災対策 ⑦帰宅困難者対策

⑧日常備蓄 ⑨水害への備え ⑩水害の避難のタイミング

【参考】防災学習センターについて

開館時間：午前10時から午後6時まで

閉 館 日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日)

年末年始(12月29日～1月3日)

【問い合わせ】練馬区 防災学習センター 電話03-5997-6471